

農業経営改善計画認定申請書

記入例

年 月 日

龍郷町長 殿

●申請者

法人の場合、法人名と代表者名、設立年月日  
 (株)たつごう〇〇 代表取締役 龍郷 町左衛門  
 <法人設立年月日 昭和64年1月7日設立>  
 家族での共同申請の場合、列記してください。  
 龍郷 町左衛門 昭和50年1月1日生 (45歳)  
 龍郷 町子 昭和51年1月1日生 (44歳)  
 ※家族経営協定を結んでいる場合のみ可能

申請者 住所 大島郡龍郷町浦110番地  
 氏名 龍郷 町左衛門 (印)  
 昭和50年1月1日生 (45歳)  
 <法人設立年月日 昭和64年1月7日設立>  
 電話番号 0997-62-3111、090-1234-5678

農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)第12条第1項に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農業経営改善計画					
①目標とする営農類型	さとうきび + 露地野菜 + 施設果樹				
	作付面積の拡大による所得の向上を目指す。 既存の作物の栽培手法の見直しによる、収量や品質の向上を図る。 施設果樹による新作物に挑戦する。 経営拡大による労働力の増加に対応するために臨時雇用を拡大していく。				
●経営改善計画の概要 本書類のまとめとして、他の欄記入後に改善計画の内容を簡単にまとめて記入してください。					
②経営改善計画の概要	(年間農業所得および年間労働時間の現状および目標)				
		現状	目標(令和 年) ※5年後		
	年間農業所得	3,000千円	5,000千円 (※4,500千円以上/人)		
	年間労働時間	2,500時間	2,000時間 (※2,000時間程度)		
③農業経営の規模の拡大に関する目標	作目・部門名	現状		目標( 年)	
		作付面積 飼養頭数	生産量	作付面積 飼養頭数	生産量
	さとうきび	200a	60t	300a	120t
	ニンジン	10a	2.9t	15a	4.5t
	かぼちゃ	30a	3t	50a	5t
	マンゴー(施設)	0a	0t	10a	0.3t
	(畜産の場合)				
	肉用牛	成牛 10頭	子牛9頭	成牛 20頭	子牛20頭
経営面積合計	240a (10頭)		365a (20頭)		

③ 農業経営の規模の拡大に関する目標	経営耕地	区分	地目	所在地 (市町村名)	現状	目標(年)	
		所有地	畑	龍郷町	200a	200a	
		借入地	畑	龍郷町	40a	365a	
	特定作業受託	作目	作業	現状		目標(年)	
		さとうきび	植付・収穫	作業受託面積	生産量	作業受託面積	生産量
				0a	0a	100a	40t
	<p>●特定作業受託 作業を受託している作物で、販売収入を自分のものにできる作物について記入してください。</p>						
	作業受託	作目	作業	現状	目標(年)		
		さとうきび	耕起	100a	500a		
			収穫	100a	500a		
<p>●作業受託 作業を受託している作物で、労働対価として委託料や現物支給をもらい受けている作物について記入してください。</p>							
単純計			200a	1,000a			
換算後			100a	500a			
農畜産物の加工・販売 その他の関連・附帯事業	事業名	内容	現状	目標(年)			
	乾燥野菜の加工・販売	加工・販売	ニンジン	ニンジン・かぼちゃ			
	漬物の加工・販売	加工・販売	—	ニンジン			
	(畜産の場合) 鶏の加工・販売	加工・販売	—	焼き鳥			
④ 生産方式の合理化に関する目標	機械・施設	機械・施設名			形式、性能、規模等及びその台数		
					現状	目標(年)	
		トラクター		36ps 1台	36ps、50ps 各1台		
		ハーベスタ		1台	1台		
		乾燥機		1基	1基		
		育苗ハウス		(5.4m×20m)1棟	1棟		
		パイプハウス		0棟	(6.0m×40m)5棟		
		耕運機		1台	1台		
		草刈機		1台	1台		

④ 生産方式の合理化に関する目標	農用地の利用条件	現状	目標(年)	
		5a~50aの圃場が点在 10カ所程度に分散 通作距離 2km	10a~100aに各圃場を集約 8カ所程度に集約 通作距離 1km	
作目・部門別	合理化の方向	作目・部門名	現状	目標(年)
		さとうきび	17号	17号に加え19号の作付けを行う 春植面積を増やしていく
		ニンジン	極力減農薬での栽培	無農薬での有機栽培に挑戦する
		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>●作目・部門別 品種構成や作付け体系、生産方式等の現状と改善・合理化について記入してください。</p> </div>		
区分	現状	目標(年)		
⑤ 経営管理の合理化に関する目標	白色申告 単式簿記	青色申告 複式簿記		
⑥ 農業従事の態様等の改善に関する目標	専業 不定休 臨時雇用の活用	専業 休日制の導入 夫婦での家族経営協定の締結 臨時雇用の拡大		
⑦ 目標を達成するために取るべき措置	経営改善の目標	措 置		
	1 経営規模の拡大	農地中間管理事業等を活用した借地の拡大により経営規模を拡大 (畜産の場合) 飼養頭数を増やし収益を拡大		
	2 経営管理の合理化	青色申告及び複式簿記による合理的な経営管理の実施		
	3 効率的作業体系の確立	新技術の導入や栽培方法の改善及び機械化による作業効率の向上 (畜産の場合) 病害発生への低減等により事故率を下げるよう適正管理に努める		
	4 低金利資金の活用	機械・ハウスの導入、運営資金の一部確保に活用		
	5 その他	後継者育成に力を入れる (畜産の場合) 排泄物の堆肥化を図り地域内の農家に提供し有効活用を図る		

	氏名 (法人経営にあつては役員 の氏名)	年齢	代表者との続柄 (法人経営にあつては役職)	現状		見通し	
				担当業務	年間農業 従事日数(日)	担当業務	年間農業 従事日数(日)
(参考) 経営の構成	龍郷 町左衛門	45	本人	全般	300	全般	250
	龍郷 町子	44	妻	経理	50	経理・施設 野菜全般	250
雇 用 者	常時雇(年間)	実人数		現状	0 人	見通し	0 人
	臨時雇(年間)	実人数		現状	2 人	見通し	5 人
		延人数		現状	30 人	見通し	50 人
(参考)	<p>●臨時雇用(年間)  (例:AさんBさんの2人にそれぞれ年間に15日来てもらっている場合)  実人数には、(AさんとBさんの)2人、延べ人数には(2人×15日)=30人と記入してください。</p>						
他市町村の 認定状況	認定申請日		認定年月日		備考		